



LEIF JENSEN

リーフ・ジェンセン

経 歴

- 1936 : コペンハーゲン生まれ
- 1953 : デンマーク王立宮内工房ブロンズ鋳造家ローリッド・ラスムッセン氏に師弟入門
- 1957 : ローリッド・ラスムッセン氏のもと、デンマーク宮内ブロンズ工房で修行
- 1961 : ヴィルティッドアンドクラウセン金属工房の鋳造者長として従事
- 1963 : 彫刻家ブロンズ工房の鋳造者長、指導者として従事
コペンハーゲン王立芸術学院でブロンズ鋳造について教鞭をとる
- 1971 : ブロンズ工房「ブロンセストベリエト リーフ・ジェンセン」設立
- 1989 : コペンハーゲンチボリ公園プロジェクト参加
- 1996 : 倉敷チボリ公園のプロジェクト参加

主 要 作 品

芸術家ラサクによる「H. C. ロンビュー」記念碑
芸術家ヘンリー・ラッコウ・ニールセンによる「H. C. アンデルセン」像
芸術家カール・ミールスによる「ヨーロッパ噴水」「神の御手」「人とペガサス」
芸術家ヴィヨン・ヴィブラッドによる「素敵に踊る女」
芸術家スベン・ウィッグ・ハンセンによるデンマーク初代文化大臣記念碑「ボルホルト記念」
芸術家エドバード・エリクセンによる「リトルマーメイド」像

設 置

東京・長崎・オーストラリア・ドイツ・オーストリア・グリーンランド・
デンマーク・スウェーデン・アメリカ等世界主要都市

作 風 ・ 人 物 像

ファロー島・グリーンランド・アイスランドの記念碑・彫刻のほとんどすべてはリーフ・ジェンセンの鋳造作品である。古代彫刻を修復する技術をもち、都市部にある彫刻について助言・監督をする、北欧で最も著名な鋳造家である。